

しえん
SHIEN
No.31

2020 5/10

支縁



<http://kisokobe.sub.jp/>

神戸国際支縁機構(KISO)季刊誌

【発行人】 岩村 義雄 (携帯 070-5045-7127)
【事務局】 〒655-0049 神戸市垂水区狩口台5-1-101
Tel(078)782-9697 Fax(078)784-2939
E-mail:kiso@mbe.nifty.com

【石巻支所】 阿部とよ子
〒986-2121 宮城県石巻市渡波町3-5-37
Tel(0225)24-3107
E-mail:cp.abe@royal.ocn.ne.jp

【熊本支部】 大島 健二郎
〒862-0939 熊本市東区長嶺南4-4-27
ウイングアイ303

年4回 2月、5月、8月、11月

購読料 一部320円+送料80円(年ごめ 1,600円)

2020年 5月 3日(日曜日)

クリスチャン新聞



『クリスチャン新聞』(2020年5月3日付)



第104次東北ボランティアに参加の田村治典氏たちは400個の手作りマスクを岩村義雄理事長に提供。
2020年4月30日。尼崎市。

海外の神戸国際支縁機構の9つの支部から医療品などなかなか地方の集落には届かないので、自分たちがボランティアをして地域の貧者に届きたいとの願いが寄せられています。

マスクを海外の貧しい孤児、戦争や被災により夫をなくした独身女性、高齢の独居者に

ガリナ、タンザニア、ネパールの三カ国に800個を発送。続いて、ベトナム、4月6日〜9日に、サイクロンが5年ぶりに襲ったバヌアツ(2名死亡)、インドネシア、アイボリーコーストに発送。

引き続き、みなさまからの応援を待ちしています。

国内では、加西市の藤丸秀浄住職たちがふとんを提供してくださっています。病院が院内感染のため、受け入れてもらえないので、一時的な待機場所のため備えています。仮設病院など必要な方はご連絡ください。

中外日報
2020年(令和2年)5月8日



『中外日報』(2020年5月8日付)

全国から海外の貧者のためのマスクを提供
敬称略
矢野寛子、田村治典、木村ミツル、山田高良、夫婦、牛田匡、村上安世、岡部和香、安正祐、土手ゆき子、本田寿久、白方誠彌、山下寛、弘美、畑琴枝、渡辺智恵、岩村義雄、遠藤美智子、他 5月9日現在。

岩村義雄先生

お変わりなくお元気お過ごしのことと存じます。コロナ騒動で世界中が大変になっていますが、日本も、感染の鎮静には苦勞しています。軽症単に近づくの把握が出来るので、防衛が難しいのです。現在の非常事態を乗り越えていけば、その中には終息に向かうでしょう。それと、PCR検査を徹底的に行えば、軽症感染者が補足できますので、直ぐに隔離をしておけば、感染の機会が無くなり、この対策が遅れたので、終息に時間がかかっています。幸い死亡者が他国に比べて少ないのは、やはり、日本の医療制度が良いためだと思えます。米ニューヨークは、貧しい人が多いので、治療の機会がないまま、死亡者が増加していきましました。今後は、早くワクチンを開発しないと、発展途上国で感染が蔓延したら、多くの人が犠牲になると思われまします。この度は、新免先生の著書をお送り頂いたばかりか、メールで頂いたので、4月19日の先生の「キリスト教と福祉」についての論文の印刷文を頂きまして、有難うございました。先生の主張を十分に理解する力はありませんが、すべてが、人間に集まっている罪から発生している事は間違いない事だと思います。私達は、罪の値は死であると思われ、復活への希望を持って、イエスの御声に従うように生きる努力を継続して行きたいものだと思えます。どうぞ、くれぐれもご無理をされませんように、ご自愛下さいます。主のご平安をお祈りします。

淀川キリスト教病院名誉院長

白方誠彌



ヤマザキ
世界のパン
ヤマザキ

Otsuka
株式会社 大塚製薬工場
〒772-8601
徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115
TEL 088-685-1151(代表)

MiYOSHi
ミヨシ石鹸株式会社
〒130-0021
東京都墨田区緑3-8-12
TEL 03-3634-1341

想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA
竹中工務店
〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13
〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1

第106 次東北ボランティア報告

2020年3月9日-12日 代表 村上 裕隆



『神戸新聞』(2020年3月11日)

東日本大震災で最大の被災地宮城県石巻市渡波に「田・山・湾の復活」ボランティアに向かいました。石巻森林地区組合からの依頼で牡鹿半島の山に案内されました。チェーンソーなど森林作業に慣れている高橋一正さんをリーダーとして子どもたちの遊び場づくりに応援させていただきました。

カップを着て、あいにくの雨にもかかわらず、同行記者を含めて13名により予定以上に早く割り当てを終えました。

翌朝、湾のノリ養殖は風が強く、午前5時からの船での作業は中止。出荷の等級検査前の箱詰め、ライン運搬にいそしみました。堀浩一さんと、北村恭男さんが班長としてまとめてくださいました。「ひきこもり」だった私のことが大きくとりあげられました。

機構もすでに2000人以上のボランティアが参加されていますけれど、取るに足らな

(-社)神戸国際支縁機構

●ボランティアや移住者募集中

農林漁、および在宅被災者戸別訪問にご協力ください。医療関係者歓迎します。

●被災地への支縁物資をお願いします。

●年会費をお願いします。(月に200円)

会員(年度4月~翌3月)の皆さまには、季刊誌などをお送りします。

●海外の孤児のために支縁金をお願いします。

趣旨に賛同してくださる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口2,400円/1年

賛助会員は、一口5,000円/1年

・郵便振替 口座 00900-8-58077

加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構

・三菱UFJ銀行 462(三宮支店) 普通 3169863

神戸国際支縁機構 岩村義雄

海外の災害緊急募金には必ず「国名」を書き添えてください。

い存在であった「路上生活者(ホームレス)」、「統合失調症、分裂症、うつと言われた方々」や「ひきこもり」が、「しゃべくりより現場での実践」できる「場」(トポス)が与えられていることを感謝しています。

ただ迂回
させるな
どいくら
でも住民
の生活を
守る方法
があるは
ずです。



松末地域コミュニティ協議会 左から、梶原ミズミさん、岩村理事長、伊藤睦人会長、樋口 寛氏、日隈繁夫氏。2020年2月17日。

第8次松末ボランティア

無情な国 2020年2月16日-19日

災害大国で泣き寝入りは禁物です。

福岡県朝倉市杷木松末の梶原ミズミさん(81歳)は、娘

の時、東峰村から嫁いでこられた住人です。雪の降る2月

17日に松末地域コミュニティ協議会でお会いしました。人

生のほとんどを景観のよい、段々畑、造園、屋敷のある

乙石で過ごしてこられました。2017年7月5日、乙

石川の上流のダムにより土石流が発生しました。下流では

19名が亡くなられ、2名が行方不明です。集中豪雨というより、人災(ダム、森林管理の放置、ハザードマップの不

備)が悲劇を生みました。梶原さんの家屋はぜんぜん被害がありませんでした。しかし、国交省は愚策であるダム建設のため、邪魔になると立ち退きを命じました。ミス

さんの家はダム予定地から離れた位置にあります。ご主人は失意のあまり昨年2月7日に亡くなりました。ミスさんは毎月5万円の家賃を払い、街でアパート住まいです。自己責任なのでしょうが、国はかくも非人間的な処置をしています。道路を少し

GAUFRES®
ゴーフル

いいものは時代をこえて生き続けます。

ゴーフルは神戸風月堂の登録商標です。425098号



神戸風月堂

URL <http://www.kobe-fugetsudo.co.jp>

人によし、社会によし、未来によし。

ミヨシ油脂株式会社

〒124-8510 東京都葛飾区堀切4-66-1

<http://www.miyoshi-yushi.co.jp>

KINSAN

夢に近づく
夢を産み出す...

近畿産業信用組合

総合コールセンター

0120-111-019

第105次東北ボランティア 餅つき大会

2020年1月19日-22日 理事 藤丸 秀浄

第7回目の餅つき大会のため、神戸から60キロのもち米を持参しました。地元の方々、長浜幼稚園の教師たち、職員たちは前日からもち米を水に浸した容器から取り出していました。機構は千葉災害ボランティアから到着が夜中になり、深夜に17合ずつの容器など11個に浸しておきました。

くんだり、胸がジーンとなりました。真冬の冷気の外で白と杵でべったんこと園児たちは喜んで餅つきをします。昔ながらの風物詩であり、アメリカのコロラド州やカリフォルニア州の訪問者も感激しておられました。お雑煮と草色をしたきなこちを来会の地元の人たち、卒業生の親御さんたちと味わいました。

年少組の親御さんたちから田植えなどを楽しみにしていると言われました。

お餅をもって、独居の被災者めぐりをし、引きこもりの青年を訪問しました。

『石巻かほく』(2020年1月30日付)

『牡鹿新聞』(2020年1月25日付)

『石巻日日新聞』(2020年1月23日付)



ガーナでマスクの受取



全国から届いた手作りマスク



初めて地球を一回りした日本人

『石巻若宮丸物語』⑩

阿部 和夫

プロフィール

1938年宮城県石巻市生。石巻小学校校長1999年退職。石巻市教育委員会教育長(1999-2008)。近刊阿部和夫著『戊辰戦争と仙台藩』その時、石巻では『三陸河北新報社』好評。

船内での対立 二つ!

ロシアは、日本への通商を求める全権大使として、皇帝侍従のニコライ・レザノフを任命しました。彼は、イルクーツクの商人で漂流民送還を通商のきっかけにする提案をした人です。

出発に際し、レザノフが乗る戦艦は「ナジェージダ号」(ロシア語で「希望」の意味)ですが、その艦長をしているのが、海軍大尉クルーゼン・シュテルンです。この航海には、日本と通商条約を結ぶことの外に、もう一つの目的がありました。それは、「ナジェージダ号」と「ネヴァ号」の二隻の戦艦を率いて、「ロシア初の世界周航」を実現することでした。その隊長にもニコライ・レザノフが任命されました。ナジェージダ号には八十五名、ネヴァ号にはリシャリンスキー艦長以下四十八名が乗り込みました。

日本への航海中、ナジェージダ号の中では二つの対立が渦巻いていました。

一つは、レザノフとクルーゼン・シュテルンの指揮権をめぐる対立です。二つの目的のための隊長は、侍従であり政治家でもあるレザノフですが、クルーゼン・シュテルンの立場からすると、航海の責任者は艦長たる自分である。だとすれば、世界周航成功の暁には、その名譽は、自分に来るべきものだという認識があります。下世話にいう功名争いというものかも知れません。

二つ目は、日本人同士での対立です。「ピョートル・ステファンovich・キセリョフ」というロシア人になった善六を、ロシアは日露交渉の通訳にしようとしていました。それに対して、帰国する津太夫等四人の日本人からすると、善六は自分たち日本人であることを捨てたでなく、他の人たちが日本人で誘い込んだ憎い男ということになります。しかもその上、善六は自分達と話すよりもレザノフと互いに相手の言葉を学び合っています。善六と四人の日本人は、お互いに口も利かなくなっていました。この様な対立をはらんで三か月近くも航海している内に、レザノフは長崎で善六が日本人であることがばれる可能性を恐れて、ペトロパブロフスクで彼を下船させてしまいます。また同伴のネヴァ号は、ナジェージダ号と別れ、北アメリカに向かいます。



TAMANOHADA

代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区緑 3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp



Humanity First

「ヒューマンティファスト」
日本アハマディア・ムスリム協会

弁護士法人
芦屋西宮市民法律事務所



津久井 進

日弁連災害復興支援委員会委員長
兵庫県弁護士会所属

TEL: 0798-68-3161

ミヨシ共栄株式会社

東京都墨田区緑 3 丁目8番12号

事務局便り



東京都 軽症の患者などをホテルに移送へ 新型コロナウイルス

国は自然災害（地震、水害、病気）の被災者に、全国のホテルなどに無料で宿泊できるように支縁すべきです。

事務局長 本田 寿久

『NHK』（2020年4月7日午後6時半）

里親募集 国際部 佐々木美和



タンザニアに孤児の家を建造します。7月31日までに、建設資金100万円を要します。ご協力をお願いします。

ガーナ、タンザニア、インドネシアなどの里親になっていただけないでしょうか。

※ 孤児たちが大人になるまで、毎月3千円を全額現地の責任者が受け取ります。お近くの郵便局で自動引き落としができますので、事務局にお尋ねください。

救援金、維持会費ご協力感谢您。（敬称略）

2020年1月18日～4月18日

神戸国際キリスト教会、岩村義雄、井本敦幸、廣瀬素子、金 承鎬、小寺三郎、小笠原貞夫、朝日泰治 & 華子（2）、西上千栄子、KISO 牧場、稲原良三、川井浩三、忠内 一由、忠内有紀、春名純人、日本基督教団久宝教会、（株）竹中工務店、土手ゆき子 & 暁 & 朋 & 直、日本基督教団神戸栄光教会、白方誠彌、仲 誠一、石川博一、伊藤睦人（朝倉市松木）、高橋一正（3）、平林久子、太田妙子、木村ふみ子（宮城県石巻）、間宮志のぶ、大田登貴子、的野慶子、伊藤直樹 & ヨシ子（茨城県日光市）、兵頭晴喜、池永タケコ、木村製治（宮城県石巻）、「小さくされた人々のための福音」講座、樋口 實（朝倉市松木）、栗原 健、福寿恵美、ミヨシ共栄株式会社、フイティ・オアン（神戸ベトナム人会会長）、竹内喜子、さかいようこ、神戸聖福教会、李敬淑（2）、合同会社 Bless 泉 真姫（2）、山本次子、マラウィ大使館、森 一郎、坂牧弓絃、東原良学（2）、柴田正生、千葉幸一（宮城県石巻）、森田美芽、ミヨシ油脂株式会社、中山圭子、沖浦宏隆（千葉県市川）、原 浩司、河内常男、櫻井由里子、湯川紘太、永野真治、白瀬小一郎、藤丸秀浄（法専寺住職）、庄司慈明（宮城県石巻）、阿部艶子、（株）大塚製薬工場、村上勝行（宮城県石巻）、佐藤友子、松岡泰夫、横山豊有、日本バプテスト同盟西岡本キリスト教会、久留島琴、水垣 渉、水垣兼子、梅谷あずさ、仙 浩二、乾 祐子、左成和朗、辻 良雄、坪井久子、酒井 彰、酒井久美子、匿名 975,200 円

海外支縁（カヨ子基金）

神戸国際キリスト教会、岩村義雄、小笠原貞夫、西上千栄子、川井浩三、高橋一正、的野慶子、兵頭晴喜、さかいようこ、東原良学（2）、千葉幸一（宮城県石巻）、櫻井由里子、庄司慈明（宮城県石巻）、阿部艶子、日本バプテスト同盟西岡本キリスト教会、久留島琴、朝日泰治 & 華子、仙 浩二、辻 良雄、坪井久子 143,300 円

ガーナ救援金

神戸国際キリスト教会、岩村義雄、石川博一、太田妙子、柴田正生、高橋一正（3） 21,000 円

タンザニア救援金

神戸国際キリスト教会、岩村義雄、廣瀬素子、金 承鎬、小寺三郎、朝日泰治 & 華子（2）、KISO 牧場、稲原良三、湯川紘太、日本基督教団久宝教会、土手ゆき子 & 暁 & 朋 & 直、白方誠彌、仲 誠一、伊藤睦人（朝倉市松木）、高橋一正（3）、平林久子、間宮志のぶ、大田登貴子、樋口 實（朝倉市松木）、栗原 健、福寿恵美、竹内喜子、神戸聖福教会、李敬淑（2）、合同会社 Bless 泉 真姫（2）、山本次子、東原良学、マラウィ大使館、中山圭子、河内常男、白瀬小一郎、藤丸秀浄（法専寺住職）、村上勝行（宮城県石巻）、松岡泰夫、横山豊有、梅谷あずさ、左成和朗、匿名 680,500 円

フードバンク関西、「耕支縁」の山本 勝さん、森岡忠義さんから、キャベツ、ブロッコリーや他の野菜を提供していただきました。久留島琴さんからたくさんのカイロを感謝します。松木の梶原ミズミさんからたくさんのしいたけ、西堀 元さん、亀山紀子さんからクッキーもいただきました。石巻地区森林組合からタオル、コーヒー、大島ます子さんから手芸品、本田 巧さん、丹野典彦さんからたくさんの海苔をいただきました。漁ボランティア班がお世話になっていま

す。小谷登志江さんから館山のそら豆を一箱送っていただきました。

計報 宮城県石巻市の目黒 敬さん（69 才）は心臓のため2月11日に逝去。宮城県石巻市渡波の丹野栄子さまが3月28日夜逝去なさいました。謹んでお二人の哀悼の意を表します。

編集後記

東北ボランティアに参加し、傾聴ボランティアに佐々木美和さんと戸別訪問しました。印刷業を地元で営む平塚宏行（45 歳）& 淳子ご夫婦は、「2011 年 3 月、一生分の遺体を目にした。忘れられない」、とおっしゃっていました。地震直後、それぞれの親戚を探すために奥様とは別れてしまい、子どもや家族みなが無事再会できたのは3日後でした。親族の中にはお亡くなりになった方もいらっしゃいました。それから7年間仮設住宅に住み、2年前に現在の場所へ印刷所兼家を建てられました。新たな機材の購入で借金が生まれても、地域の復興に、ご尽力されています。

現場に入ってみて、人々の善意の寄付金・義援金が助けを必要としている地域の人々

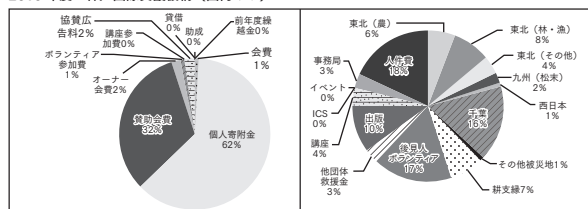


渡波印刷(株) 津波被害

事務局 徳留 由美

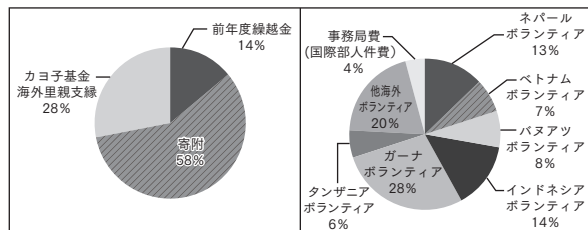
前号訂正：編集後記の「呉の中原」は「呉の市原」でした。

2019 年度 神戸国際支援機構（国内のみ）



収入の部		支出の部	
内容	金額	内容	金額
前年度繰越金	0	東北ボランティア 農業	632,335
会費	125,300	〃 林業・漁業	830,692
個人寄附金	6,173,931	〃 その他	370,438
賛助会費	3,225,000	九州（松本）ボランティア	216,714
オーナー会費	173,000	西日本ボランティア	148,127
ボランティア参加費	66,000	千葉ボランティア	1,579,114
講座参加費	260,000	その他被災地	102,934
協賛広告料	0	耕支縁ボランティア	673,174
貸借	0	後見人ボランティア	1,658,435
助成	0	他団体救援金	271,084
		出版	1,042,061
		講座	418,916
		ICS	6,372
		イベント	9,235
		事務局人件費	271,857
計	10,023,231	計	10,031,488
		繰越金	- 8,257

2019 年度 カヨ子基金



収入の部		支出の部	
内容	金額	内容	金額
前年度繰越金	682,434	ネパールボランティア	640,000
寄附	2,809,003	ベトナムボランティア	360,000
カヨ子基金海外里親支縁	1,370,000	バヌアツボランティア	360,000
		インドネシアボランティア	648,660
		ガーナボランティア	1,353,413
		タンザニアボランティア	280,000
		他海外ボランティア	956,602
		事務局費（国際部人件費）	190,645
計	4,861,437	計	4,789,320
		繰越金	72,117